2022 年度

（令和４年度）

学校関係者評価委員会報告書

学校法人トヨタ東京整備学園

専門学校 トヨタ東京自動車大学校

Toyota Technical College Tokyo

学校関係者評価委員会報告書

１．開催日　２０２３年（令和５年）３月１０日（金曜日）
２．時間　　午前10時00分～12時00分
３．場所　　専門学校トヨタ東京自動車大学校　１号館　１２３教室

４．出席者　学校関係者評価委員：中原隆雄、矢部寛明、林田英樹、小林　祐、愛甲彰人
　　事務局：上田博之、石水渡、太田靖也、藤川龍彦、嶋原　隆太郎、江頭裕司
　欠席者　学校関係者評価委員：小島　満、佐藤隆徳

　学校関係者評価委員７名中　出席５名、2名欠席、過半数出席しているので委員会は成立

５．概要
　１）開会挨拶：上田
　２）資料確認
　　・自己評価報告書（事前配布）
　　・学校関係者評価委員の評価書（A3）
　３）自己評価報告書の基準１～基準10までの説明

　４）各委員による評価結果
　　【当校の自己点検評価結果に対しての委員評価】
　　出席委員全員から、すべての項目に対して良の判定をして頂いた。
　５）委員からの質問・意見（議事録より抜粋）

【矢部委員】　基準3-4-2について
　特定整備の整備主任者講習について、当社も特定整備のルールを使って、年次によってキャリアパスへつなげている。
　特定整備の講習をやられていて終了証を渡してあるのであれば、　それを就職会社が知っている必要がある。
　1級自動車科、1級専攻科は、1級自動車整備士を取得すると免除になるが、ボデークラフト科、スマートモビリティ科、トヨタセールスエンジニア科の卒業生はこの特定整備の整備主任者講習がメリットになるので就職会社への周知を徹底させた方が良い。

【中原委員】　基準4-1-1について
　学生の中には、求人票を読み取れない者がいる。就職指導の中で求人票の読み方、初任給、基本給、新人手当、整備士手当、賞与等、学内での指導をしてもらいたい。

【愛甲委員】　基準10-1-1
　みなみ野マーチングフェスティバルボランティア、椚田地区の地域清掃、横山第一小学校の防災訓練等、学生さんも子供たちが好きで本当に助かっている。コロナ禍のなかで学生ボランティアを出して頂きありがとうございます。これからもお互いに協力し行いたい。

６）　まとめ

コロナ禍で、活動が制限されている中ではあったが、感染防止策を徹底し出来る事を一つずつ確実に行ってきた。

【特定整備の整備主任者講習】

　ボデークラフト科、スマートモビリティ科、トヨタセールスエンジニア科の卒業生は就職先の会社に２級自動車整備士資格以外に特定整備の整備主任者講習終了の資格がある事を申し出る指導を行うと同時に学校側からも就職会社へ連絡をしていきたい。

【求人票】

　求人票の読み取り方等は、キャリア教育の授業で実施している。就職ガイドのリーフレットの改訂を行う際に、基本的な事柄は記載したい。また現在、学生ポータルサイトを構築中である。

課外活動・社会貢献活動・地域貢献活動は、新型コロナ感染状況を観察しながら実施していきたい。

　また、各学科で共通して定期点検等、点検・整備作業は項目ごとの作業でなく**通し作業**で実施し、社会に出た時に即戦力として活躍できる人材育成を続けていきたい。

以上